



2024～2025年度 山形東ロータリークラブ会報

第1660回例会 2025年6月20日(金)

点鐘／12:30 S.A.A.／工藤 裕史

ロータリーソング／奉仕の理想 会場／ホテルメトロポリタン山形

Rotary
第2800地区



RIテーマ RI会長：ステファニー A アーチック
ロータリーのマジック

地区目標 ガバナー：芳賀 康雄
ロータリーにもっと誇りをそじて学び DEI の心を持って行動実践しよう

クラブテーマ 会長：深瀬 俊路 幹事：菅生 勝則
「シン・ロータリークラブ ピア・ロータリアン ハブ・ロータリー」

会長挨拶



深瀬会長挨拶

こんにちは。今日はゲストに第5グループBのガバナー補佐をお務めの長橋正人さん（山形中央 RC）をお迎えしています。

本日は、クラブ協議会、事業報告例会です。この一年間私が提唱した運営方針を具体化して、ロータリー活動に従事してくださった会員のみなさんには、心から感謝を申し上げます。

今日の報告内容がそのまま森本年度の活動計画書に掲載されますので、文書での提出も速やかをお願いしたいと思います。最近、年次計画書の発行が遅いとお叱りを受けていますが、「締切」という意識を強く持っていていただくことが大切です。報告内容が、文書に残るということの歴史的な重みを実感してみてください。

たとえ RC を退会しても、お亡くなりになったとしても、書き残した内容は、ずっと残るということは、とても恐ろしいことでもあります。

最近、若手の研究者からメールで質問を受けました。私が若い頃に執筆した論文に関して教示してほしい部分があるとのことでした。ずいぶん昔に執筆したものですから、最初は記憶が曖昧でしたが、ZOOM を通じて何回か質疑のやり取りを重ねていく中で、お互いの論点がかみ合い、更に新たな問題点が浮かび上がり、彼の論文の新機軸をサポートすることができたのは、望外の幸せと言えます。

学会が編集発行する学術雑誌は、紀要として紙での発行がほぼなくなってから5年ほど経つでしょうか。それが、ネット検索をすると、すぐに論文にヒットしますから、埋もれていた論文に改めて光が注がれる機会が生まれやすくなりました。

同様なことが、私たちが執筆する計画書や報告書にも当てはまるのではないかと。ネットで検索するのは、便利な側面ばかりが強調されますが、自分の思いや主張が誤って伝わってはいないのか、ということには私たちは疎くなっていませんか。

これから先、どこのどんな人が目にするのかわからない文章だからこそ、十二分の配慮をした文章表現に心掛けていただきたいのです。

特に、今年度から、当クラブでは、会報や HP の充実が図られますから、尚の事です。この事業は、会員増強に直結するものとして、一年をかけて整備してきた活動であることをお伝えしておきたいと思っています。

幹事報告



菅生幹事報告

2001年9月に倉敷瀬戸内ロータリークラブとの間で締結した「友好クラブ協約」を両クラブ協議の上、本年6月末日をもって終結となりました。

クラブ協議会事業報告

長橋正人ガバナー補佐からも事業報告の講評をいただきました。



ニコニコBOX

長橋 正人：本日のクラブ協議会お疲れ様でした。深瀬会長、菅生幹事（山形中央 RC）一年間本当にお疲れ様でした。森本会長エレクト、太田次年度幹事7月からがんばってください。

深瀬 俊路：長橋 AG の来会を歓迎します。

吉田 義尚：GA ご苦勞様です。

荻野 武好：長橋ガバナー補佐、おいでいただきありがとうございます。

白田 真人：長橋様にはその節お世話になりました。

根本 元：山形東 RC のホームページがようやく完成の目途がついた。

菅生 勝則：クラブ協議会の開催と長橋ガバナー補佐の来訪にニコニコ。

出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	26名	—	19名	—